

タイトル	めくらない!ひらく!神経衰弱
指導カテゴリ	自立活動
指導のねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 目からの記憶力を高める。</li> <li>• 注視力を高める。</li> <li>• 友達と楽しく一緒に遊ぶことで、コミュニケーション力を高める。</li> </ul>
指導の方法 (留意点)	<ol style="list-style-type: none"> <li>①ルールを伝える。</li> <li>②一人ずつ順番に、2枚開ける。</li> <li>③ペアができれば中のカードをゲット!できなければ、開けた箇所を次の順番の児童生徒に見せる。</li> <li>④見せた後、開いている2カ所を閉めて、また新たに開ける。</li> <li>⑤ ②～④を繰り返す。</li> </ol>
作成のヒントや おすすめポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 100円ショップで、袋詰め除菌シート等のためのプラスチックカバーを大量に買います。</li> <li>• 児童生徒にあわせて、量を減らしたり増やしたりできます。</li> <li>• 中のカードの種類を変える(児童生徒や教師の写真ペアや、全部同じカード等)と、変化への気づきで児童生徒から発声が引き出せ、コミュニケーションにつながれます。</li> <li>• 従来のカードをめくる、裏返す動きはとても難しいですが、これは簡単に指でひっかけて開けることができ、また場所も動かないので教師の支援も楽です。</li> </ul>



